

ライブラリー・ワークショップ企画「総合科学営業」開催中

2月1日より図書館本館1階ホールにて、ライブラリー・ワークショップ企画「総合科学営業 『僕の読み解く数冊の本』」を開催しています。

展示の様子はこちら



展示の様子1



展示の様子2



3つの視座（自然に触れる）



3つの視座（人と触れる）



3つの視座（ものに対応する）



本のテーマ

徳島大学には総合科学部があります。

総合科学部では何を学ぶのか？ 大学での学びとは何か？ ということについて

まじめに考えようよ、というのがこの企画のコンセプトです。

あるテーマに対峙する（現実の姿をつかもうとする）とき、その仕方は、研究分野によって、人によって、いくつかのアプローチがあると考えられます。

今回の企画では、そのアプローチの仕方を「視座」と呼び、3つに大別して提示しています。

そして、いくつかのテーマについて、それぞれの「視座」に立って研究された（描かれた）本を展示してみました。

目の前に提示された3つの異なる視座を意識しつつ、あるテーマに関する本を読み解いていくとき、これまでとは違う学びを経験できるのではないかと

それは、課題をクリアするだけの学びではなく、知識が自分の中に網の目のように張り巡らされていくような学び。

このような学びの経験は、自分の中に落とし込まれて、あなたが持つテーマについて考えるときにもふと頭をよぎるようになるのでは・・・。

そうして、自分が体得したその学びを、他の人にも提示できたら、どんな反応があるだろう？

今回の企画は実験的で、そして発展的な企画です。展示される本は増えていきます。

展示してある本の前に立ち、考え込んでもらえたら、この企画は半分成功です。

自分の学びも展示したい、という方がいたら、大成功。

徳島大学の学生に期待しています。

[メールマガジン「すだち」第85号本文へ戻る](#)

【すだち】徳島大学附属図書館報 第85号

〔発行〕国立大学法人 徳島大学附属図書館

Copyright (C) 国立大学法人 徳島大学附属図書館

本メールマガジンについて、一切の無断転載を禁止します
